

感電事故に注意!

年末年始は「凧あげ」による感電事故が発生しやすい季節。もし電線に凧が引っかかっても自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡を!

九州電力株式会社
☎ 0120-986-806

労働保険に加入を!

労働保険は労働者を1人でも雇っている事業主は必ず加入する義務があります。未加入の事業主は早急に加入して下さい。

鹿屋公共職業安定所
☎ 0994-42-4135

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



やどりはら
スクールマルシェ
×
Kinko コラボ企画

「広報きんこう」をみんなでPRする企画としてスナップ撮影会を開催! 宿原地区で開催されたマルシェ会場で13組30名が参加し、広報紙の表紙風にして錦江町の魅力を発信してもらいました。

錦江町フォトコンテスト

1月のお題は「新年」です。新年らしい、お正月やおせち料理、新年会などなど、新たな1年を迎えた1枚の写真をご応募ください。2月のお題は「癒し」です。フリーフォト部門、TikTok部門は1月31日まで募集中!

▶応募方法 町ホームページでご確認ください(下記QRコード)

▶応募締切 **1月31日** まで

▶受賞作品発表 2月中旬予定



「いつまでも仲のいい兄妹でありますように★」

11月のお題「子どもの成長」
最優秀賞
みきさん(町内)

やまぶんブックニュース

図書室からのビッグでブックなお話です!

今年も図書室に遊びに来てね!
子どもの本総選挙
締切は1月15日!

いま話題のあの本

熱源 著: 川越 宗一 錦江町にゆかりのある作家
川越氏のデビュー2作目となる作品



日本人にされそうになったアイヌとロシア人にされそうになったポーランド人。二人が出会ったのは極寒の地、樺太。時代に翻弄されながら、それでも生きていくための「熱」を求める人々がいた。明治維新後、樺太のアイヌに何が起こっていたのか。圧巻の歴史小説。

話題

いま話題の本を毎月ご紹介

今月の新着本



ツナグ
想いの心舟
著: 辻村 深月



反日種族主義
日韓危機の根源
編著: 李栄薫



「ちゃんとしなきゃ!」をやめたら一度と散らからない部屋になりました
著: なぎまゆ



三人寄れば無礼講
著: 清水 ミチコ



最新!アロマセラピーのすべてがわかる本
著: 小野 江里子

図書司書補が厳選する今月の1冊

十角館の殺人 著: 綾辻 行人



九州の小島に建つ奇妙な建物「十角館」を訪れた、大学ミステリ研究会の7人。ここは半年前、凄惨な殺人事件が起きた場所だった。そして新たな連続殺人が開始される。綾辻デビュー作品。その後、館シリーズとしてブームを巻き起こし、今も人気のミステリー小説。

文セ図

文化センター図書室

あしたの君へ 著: 柚月 裕子



裁判所職員採用試験に合格し、家裁調査官補(通称カンボちゃん)として、九州に配属された望月大地。当初は書類の記載・整理が主な仕事だったが、はじめて実際の少年事件を扱う事に。心を開かない相談者の未来のため悩み、日々成長する「カンボちゃん」の物語。

やま図

やまんなか図書室

子どもたちにオススメの本



おとうさんのちず
作・絵: ユリ・シュルヴィッツ
訳: さくまゆみこ

絵本



近代日本を拓いた薩摩の二十傑
著: 原口 泉

児童書

皇族の方々に読まれている絵本を紹介

令和天皇が御即位され、さらに皇室に関心が寄せられています。そこで、皇族の方々に読まれている絵本をご紹介します。

『いもむしごころ』『こんなときってなんというシリーズ』『うすらちゃんのかくれんぼ』『いないいないばあ あそび』



(文化センター図書室)

でんでんむしのかなしみ
作: 新美南吉 絵: かみやしん

上皇后! 国際児童図書評議会で美智子様が紹介した絵本
創作童話として1935年に発表され広く親しまれている作品。上皇后美智子様がインドのニューデリーで行われた国際児童図書評議会の基調講演で触れられた絵本。

▶文化センター図書室(大根占) ☎ 0994-22-0517 ▶やまんなか図書室(田代) ☎ 0994-25-2511
▶開館時間: 午前9時~午後5時まで(12時~13時閉館) ▶休館日 ㊤ 毎週月曜(祝日の場合は翌日休館) ㊶ 毎週火曜

※㊤=文化センター図書室 ㊶=やまんなか図書室